

分散登校	オンライン授業	給食
<p>○特に問題なし。(小：84校) (中：39校)</p> <p>○学年ごとの分散は良かった。</p> <p>○登校に関してハードルが高い子供(不登校気味の生徒など)には、メリットがあった。</p> <p>○日ごろ不登校気味の子供がオンラインの朝の会には参加した。</p> <p>○今のやり方に慣れているので、続けるならこのままがいい。</p> <p>○スムーズにできている。今後、またやり方が変わると大変かも。</p> <p>○これ以上続く場合、やっと軌道に乗ってきたので、大きな変更は望まない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●兄弟姉妹で登校日が違う場合、困惑するご家庭があった。 ●不安を抱えた子供の対応が必要。 ●兄姉が登校しない日に、弟妹が登校しなかったり、一人で登校するのが不安との声が上がったりしている。 ●1クラスの人数が変わらないことへの不満の保護者の声があった。 ●家庭の負担が大変。延期されれば、負担が大きい家庭は、学校に来てよしとしたい。 ●縦割り3分割は難しい。 <p>◇全学年毎日登校をするが、1・2・3年は4時間終了後、給食を食べて下校。4・5・6年は午前中はオンライン授業を受けた後に登校し、給食を食べ、その後に2時間授業をするという方法は、家庭環境が厳しい家庭が多いという学校の実状を見ると一利ありと考える。</p>	<p>○学年ごとに国社数理英の5教科30分のオンライン授業を実施している。(中学校)</p> <p>○14：00～毎日会議を開き、課題とアイデア共有をしている。(中学校)</p> <p>○5, 6年は、教科担任制のようにして、学年まとめて授業をしている。1～4年は各学級担任が行っている。</p> <p>○教職員の子供主体の授業への意識の変化がみられた。</p> <p>○当初時間が集中して電波の状況が悪かったため、状況を見ながら開始時間をずらしている。</p> <p>○45分間ずっとタブレットではなく、課題を共有し、メリハリをつけて実施。子供も先生も上手く使っている。</p> <p>○不登校の子供が出席しやすくなった。</p> <p>○つながりにくいので在宅勤務にして自宅から配信している先生もいる。</p> <p>○不具合が生じた場合はメール連絡で、ドリルやプリント学習を行っている。</p> <p>○オンラインがつながらないときには、プリントを進めるよう子供に事前に指示している。</p> <p>○午後オンラインの準備をしている。保護者に協力してもらい、印刷物などは取りに来てもらっている。</p> <p>○Zoomに顔を出させずに行うことで何とか動きのよさを保っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3分の1だから感染防止体制が取れている。全員になると感染対策が難しい。低学年全員登校は、よくないのでは。(小学校) ●家庭からの「つながらない」電話への対応も必要。 ●一人で、子供の顔を見ながら、機器を操り授業をするのは大変。 ●ずっとオンラインつないでいると目が痛い子供。要登校者の集中力が続かない。 ●委員会からやり方の改善(共有画面を使わない等)通知があったが、準備をしている指導者は残念に思っている。 ●4時間続けてのオンライン授業は、生徒にとってきつかった。 	<p>○1学級を複数部屋に分けて給食を行っている。(小：23校) (中：7校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●急な食数の変更への対応が課題。 ●保護者の考えで、給食を食べずに4限後に下校する子供がいる。